

電子情報通信学会フェロー推薦書

下記様式に従い、各項目を満す書類を作成し、御郵送ください。

1. フェロー候補者氏名 _____

勤務先および役職 _____

連絡先住所 自宅 勤務先

生年月日 西暦 年 月 日

電子情報通信学会会員番号 _____

電話番号 () _____

ファックス番号 () _____

メールアドレス _____

2. 対象ソサイエティ

推薦書を提出するソサイエティを1つチェック

基礎・境界ソサイエティ

通信ソサイエティ

エレクトロニクスソサイエティ

情報・システムソサイエティ

3. 学歴

4. 職歴

(記載例 年 ~ 年 勤務先 職歴)

- ・現職から始め、順次過去の職歴を遡及して記述
- ・各々の職歴における地位、それに伴う責任および権限を簡潔に記述
- ・1つの組織の永年勤続の場合には、必ずしも全ての職歴の記載は不要。最も重要もしくは関連する事項を記載

5. 推薦タイトル

- ・『X X Xの貢献』のように記載（30字以内。句読点や英数字も1文字と数えます。）
- ・記述は完全・正確・中庸かつ要点をついたもの
- ・内容の乏しい美辞麗句の羅列、略号、会員全体に通じない専門用語は避ける

6. フェロー候補者の貢献

- ・業績または貢献は、電子情報通信分野において質的な向上をもたらした、フェロー候補者個人のものであること
- ・国際的、国内的、および専門分野の見地から業績の価値、評価を各々区別して明記のこと

7. 技術上の業績または貢献を実証する具体例

- ・公知のもの
- ・外部に公表されていないフェロー候補者の所属する企業等の内部報告書
- ・最重要の具体例3つを列挙し、各々についての技術的な重要性を述べること
- ・次に大別して以下の4項目に分類して、総数15以内の具体例を列挙すること

特許

以下の事項を記載のこと（取得特許関係書類のコピー等は添付しないこと）

- ・特許番号
- ・特許の対象
- ・特許登録日
- ・特許発行の国名
- ・共同発明者氏名
- ・特許の適用範囲

技術成果発表

- ・出版物として残らない発表は含めない
- ・実証具体例の現物は添付しないこと

技術的著作物、報告書

- ・外部に公表されない企業の内部報告書については、検証を可能にするため、報告書名等を明記のこと
- ・共同著作物あるいは共同報告の場合には、共同著者名、または報告者名と各々の役割分担を明記のこと
- ・また共同著作物あるいは共同報告の場合には、候補者の貢献度合いを明記のこと（主著者等）
- ・実証具体例の現物は添付しないこと

その他

フェロー候補者の業績、貢献が、製品、システム、設備または施設の開発、製品の実際面への適用、またはサービスの提供等の場合には、その活動成果を実証する具体的情報を提供すること

8. 電子情報通信学会への貢献活動

- ・電子情報通信学会からの受賞
- ・電子情報通信学会において勤めた役職
- ・電子情報通信学会における所属委員会等

9. 他学術領域に対する貢献活動

- ・電子情報通信学会外からの受賞
- ・電子情報通信学会外において勤めた役職
- ・電子情報通信学会外における所属委員会等

10. 評価者

1)

氏名_____

電子情報通信学会会員番号_____

電子情報通信学会における役歴等_____

連絡先住所 自宅 勤務先

生年月日 西暦 年 月 日

電話番号 () _____

ファックス番号 () _____

メールアドレス _____

2)

氏名_____

電子情報通信学会会員番号_____

電子情報通信学会における役歴等_____

連絡先住所 自宅 勤務先

生年月日 西暦 年 月 日

電話番号 () _____

ファックス番号 () _____

メールアドレス _____

3)

氏名_____

電子情報通信学会会員番号_____

電子情報通信学会における役歴等_____

連絡先住所 自宅 勤務先

生年月日 西暦 年 月 日

電話番号 ()

ファックス番号 ()

メールアドレス

11. 推薦者

推薦者氏名

サイン 日付

電子情報通信学会会員番号

電子情報通信学会における役歴等

連絡先住所 自宅 勤務先

生年月日 西暦 年 月 日

電話番号 ()

ファックス番号 ()

メールアドレス